

【 解説 】

===== 個人的感想 =====

この問題はまれにみる「難問」「奇問」「珍問」「悪問」のひとつだと考えている。受験予定者は目にしない方が良くとさえ思う。他の問題に目を向けましょう。

気になって仕方がない人向けの案の提示です。

=====

“<…>”は濁点付きを表すものと考え、この後は書かない。

コードネーム	「アトランタ」					「シドニー」					コードネーム
(A) 平文	と	く	べ	つ	く	と	く	べ	つ	く	(A) 平文
(B) 乱数表	7	0	9	9	7	7	6	9	4	3	(B) 乱数表
(C) 暗号文	41	12	62	41	19	41	18	62	36	15	(C) 暗号文

上表の同じ色の場所を比較する。

「と」黄：7と7, 41と41, どちらも差は0

「く」青：0と6, 12と18, どちらも差は6

「べ」赤：9と9, 62と62, どちらも差は0

「つ」緑：9と4, 41と36, どちらも差は5

「く」橙：7と3, 19と15, どちらも差は4

すべて差が同じなので、(C) 暗号文から (B) 乱数表を引いたら次表のように一致した。

コードネーム	「アトランタ」					「シドニー」					コードネーム
(A) 平文	と	く	べ	つ	く	と	く	べ	つ	く	(A) 平文
(C) - (B)	34	12	53	32	12	34	12	53	32	12	(C) - (B)

この数を 50 音表にあてはめると次表ができる (黒太字)。予想の一部を青文字で追加。

ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
				50		30		10	00
				51		31		11	01
92	82	72	62	52	42	32	22	12	02
				53		33		13	03
				54		34		14	04

乱数表から得られる数は「アトランタ」では「70997」,「シドニー」では「76943」となっている。下に,乱数表内での位置を示す。

「アトランタ」					「シドニー」				
79	51	03	71	83	79	51	03	71	83
27	57	01	87	95	27	57	01	87	95
76	94	35	68	44	76	94	35	68	44
05	68	77	28	29	05	68	77	28	29
92	10	98	68	11	92	10	98	68	11

どちらもオリンピック開催地（問題の「ペキン」も,特にこの問題は北京オリンピックの翌年に実施されている）であり,その開催年は「アトランタ（1996）」,「シドニー（2000）」,「ペキン（2008）」である。「アテネ（2004）」も仲間に入れてほしいものだが。いや,「アテネ（2004）」を追加すると「アトランタ」を無視して答えを選ぶ人が出るのを嫌ったのか。

さて,「アトランタ」では3行目1列目の7から縦（下）に5個,「シドニー」では3行目・1列目の7から横（右）に5個の数を取り出している。

行列の位置を指定するためには,その行番号,列番号,カウント数などが必要なので,開催年が利用されているのではないかと考える。そうすると,縦/横の切り替えにも数値が使われているのではないか。

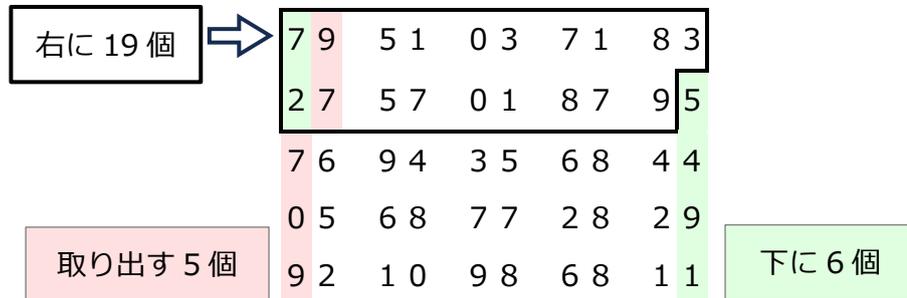
「1996」からも「2000」からも同じ「3行目1列目の7」にたどり着くための考え方の一つは以下のようなものである。これは案の1つであり,作問者の考えと同じとは限らない。

- ① 左上角の7をスタートとする。
- ② 進み始めは横（右）向きとする。
- ③ 開催年4桁の左2桁を取り出してカウント（「1996」なら19個,「2000」なら20個）。
- ④ 次のスタート位置はその隣（横向きに進んできたので,その“横隣”）。
- ⑤ 4桁の左から3つ目の数は方向切り替えスイッチの役割で,偶数なら横,奇数なら縦に進むことにする。
- ⑥ 最後の数はカウントする数
- ⑦ その次の数から5個を取り出す（縦に進んできたなら縦に,横に進んできたなら横に）。

具体的には,

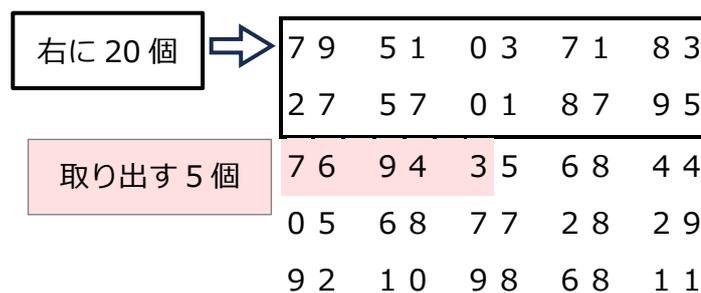
■ 「1996」 の場合

左上から右に 19 個, その隣から下 (9 だから) に 6 個数える。そして 5 個縦に取り出す。



■ 「2000」 の場合

左上から右に 20 個, その隣から右 (0 だから) に 0 個数える (何もしないのと同じ)。そして 5 個横に取り出す。



■ 「ペキン (2008)」 の場合

左上から右に 20 個, その隣から右 (0 だから) に 8 個数える。そして 5 個横に取り出す。



乱数表から取り出される数は「44056」となる。

コードネーム	「ペキン」				
平文	と	く	べ	つ	く
50音表	34	12	53	32	12
+	+	+	+	+	+
乱数表	4	4	0	5	6
↓	↓	↓	↓	↓	↓
暗号文	38	16	53	37	18

正解は、「38, 16, <53>, 37, 18」